

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成22年3月21日

## 【評価実施概要】

事業所番号	0191100049		
法人名	株式会社 ニチイ学館		
事業所名	ニチイのほほえみ千歳		
所在地	北海道千歳市北陽1丁目11番8号 (電話) 0123-27-7531		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成22年3月18日	評価確定日	平成22年4月6日

## 【情報提供票より】(平成22年3月1日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)21年10月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	16 人	常勤	14人, 非常勤 2人, 常勤換算 15.6人

### (2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	2階建ての	1~2階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	51,000 円	その他の経費(月額)	19,950 円	
敷金	有( ) 円) (無)			
保証金の有無 (入居一時金含む)	(有)(132,000 円) 無	有りの場合 償却の有無	(有) / 無	
食材料費	朝食	250 円	昼食	350 円
	夕食	400 円	おやつ	円
	または1日当たり		実費	円

### (4) 利用者の概要(3月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	7 名	女性	11 名
要介護1	5 名	要介護2	4 名		
要介護3	6 名	要介護4	2 名		
要介護5	1 名	要支援2			
年齢	平均 79.4 歳	最低	75 歳	最高	100 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人社団 豊友会 千歳豊友会病院
---------	--------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

新興住宅街に位置し、隣接地には大型スーパーや保育園、よく散歩等に訪れる公園がある木造2階建ての2ユニットのグループホームです。資源回収や清掃事業等の町内会行事への参加や地元小学生との定期的な訪問で交流が行われ、認知症に対する理解や広報にも取り組んでいる姿が伺えます。前庭では、畑で野菜を一緒に作ったり、庭の手入れを行う等楽しみごとになっていると共に日光浴や外気浴で気分転換ができる場として利用されています。市内の同業者で作る「絆の会」では、合同運動会で利用者同士の交流や親睦、職員間の連携や情報交換が行われ、ネットワークを通じてサービスの質を向上させていく取り組みが行われています。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価では、同業者との活動を通じた交流に課題が見出されていましたが、「絆の会」で合同運動会を催し利用者同士の交流や親睦、職員間の連携や情報交換が行われたり、外部講師を招いて合同研修会を実施する等サービスの質を向上させていく取り組みをしています。
	今回の自己評価に対する取組状況(関連項目:外部4) 自己評価は、リーダーが中心となって全ての職員が参加して行われ、新たな気付きや改善の機会として利用され、具体的な課題を明確にし、改善活動に利用されています。また、外部評価の結果は、カンファレンスやホーム会議で話し合わせられ改善に活かされています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組(関連項目:外部4,5,6) 運営推進会議の主な議題は、 ユニット毎の現況報告について 行事予定と行事実施報告について 消防法改正によるスプリンクラー設置について 感染症予防対策と協力のお願いについて 事故防止対策の取組について
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 家族や来訪者等が意見や苦情等を管理者や職員、外部者へ言い表せるように玄関入り口に「意見箱」の設置や法人の苦情受付体制等を明示して、その機会を設けています。また、家族会での意見交換で要望や苦情、不安な点等話し合う機会を設けて、そこでの意見を運営に反映できるよう努めています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 資源回収や清掃事業等の町内会行事への参加や地元小学生との定期的な訪問で交流が行われ、認知症に対する理解や広報にも取り組んでいる姿が伺えます。また、囲碁や演奏のボランティアの受け入れや保育園との交流、盆踊りや地域の行事への参加等を通じて地元の人々との交流や連携に取り組まれています。

## 2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげ、社会情勢の変化及び周囲の変化に応じて見直しをしている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	法人の理念及び事業所独自の理念を朝・夕の申し送り時に唱和して、理念を共有し、その実践に向けて日々取り組んでいる。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	資源回収や清掃事業等の町内会行事への参加や地元小学生との定期的な訪問で交流が行われ、認知症に対する理解や広報にも取り組んでいる姿が伺える。また、囲碁や演奏のボランティアの受け入れや保育園との交流等を通じて地元の人々との連携に取り組んでいる。		
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は、リーダーが中心となって全ての職員が参加して行われ、新たな気付きや改善の機会として利用され、具体的な課題を明確にし、改善活動に利用されている。また、外部評価の結果は、カンファレンスやホーム会議で話し合われ改善に活かされている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議の委員は、家族、町内会役員、地域包括支援センター、民生委員、管理者・職員で構成され、消防法改正等具体的内容について話し合わせサービスの向上に活かされている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>管理者は、千歳市や包括支援センター主催の研修会参加等を通じて、サービスの質の向上に取り組んでいる。</p>		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>家族等の来訪時に日常の暮らしぶりや健康状態など報告していると共に状態変化時には、都度報告している。また、金銭の管理についても毎月報告されている。</p>		<p>今後は、定期的な「たより」等でホームの取り組みや日常生活の様子等情報提供すると共に健康状態等一人ひとりに合わせた定期的な報告をしていくことを期待します。</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族や来訪者等が意見や苦情等を管理者や職員、外部者へ言い表せるように玄関入り口に「意見箱」の設置や法人の苦情受付体制等を明示して、その機会を設けている。また、家族会での意見交換で運営に反映できるよう努めている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をしている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部講師を招いて市内の同業者と合同研修会を実施する等サービスの質を向上させていく取り組みをしている。また、法人は、職員の段階に応じたスキルアップ研修を年間計画に基づき実施している。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市内の同業者で作る「絆の会」では、合同運動会で利用者同士の交流や親睦、職員間の連携や情報交換が行われ、ネットワークを通じてサービスの質を向上させていく取り組みが行われている。		
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、入居前には、利用者・家族の見学などで不安を解消する取り組みや、職員や他の利用者、場の雰囲気に馴染めるよう工夫している。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒になって庭の手入れや畑づくり、ホットケーキなどのおやつ作りや調理等一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>センター方式を利用して一人ひとりの思いや暮らし方の希望を把握し、散歩や買い物、町内会行事やホーム主催の行事への参加、編み物や調理、囲碁などの趣味への支援等本人本位に検討している。</p>		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、利用者、家族の希望や医師からの助言・情報やカンファレンス、ユニット会議を通じて職員からの意見を取り入れ具体的な介護計画となっている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護計画の期間に応じて、3ヶ月に一度計画的に見直しが行われている。また、利用者・家族の要望や利用者の状態変化に応じて期間終了前であっても都度、現状に即した介護計画の見直しが行われている。</p>		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、散歩や買い物、通院や送迎の支援等柔軟に行っている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医との連携で日常の健康管理や適切な医療が受けられるよう支援されている。また、往診にも対応されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から医師への相談や利用者・家族と繰り返し話し合い、職員間で方針が共有されている。		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	法人のコンプライアンスの体制も明示され受付担当者も明確にされている。また、一人ひとりの誇りやプライバシーを尊重した取り組みや個人情報の扱いは、配慮している。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にして、散歩や買い物、囲碁や編み物等その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、一緒になって調理や食事の準備、ホットケーキなどのおやつ作りをして味わっている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、ゆっくりとくつろいで入浴が楽しめるように支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かしながら、調理や掃除などの役割や囲碁などの楽しみごと、散歩や買物など戸外に出かけ気晴らしができるように支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	一人ひとりのその日の希望にそって、保育園児や小学生との交流、買い物や散歩、外気浴や日光浴等戸外に出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる。また、身体拘束廃止の内部研修を行っている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>緊急時に備えて火災避難訓練や避難経路の確認、設備の点検など定期的実施されている。</p>		<p>今後は、火災等の緊急時に昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけていくことを期待します。</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>栄養バランスや摂取カロリーがおおよそ把握され、一人ひとりの具体的な水分・食事摂取量が記録され支援されている。</p>		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>廊下の壁には、行事参加や外出時の写真が掲示されていたり、ベランダからは畑での野菜作りの風景や外気浴を楽しめ季節感や気分転換ができるように工夫されている。また、利用者にとって気になる不快な音や臭い、光の強さは感じられない。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には、本人や家族と相談しながら、使い慣れた家具や椅子、テーブル、家電製品等が持ち込まれ本人が居心地良く過ごせるように工夫している。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。